

営業情報

(株)秋田丸魚

25年6月1日

TEL 018-869-5411

主要品目の見通し

FAX 018-868-4845

品目	産地	入荷状況と相場の見通し	担当者
真イカ	秋田	新潟、山形と徐々に北上して、秋田沖に漁場が形成されてきます。 下北半島での昼釣物の水揚げが始まり安定した入荷が見込まれます	小原
	山形		
キンキン	北海道	羅臼産の刺網物が主体の入荷で、価格は横ばいで推移しそうです。 また、ロシア産物の入荷も見込まれます。	鈴木
ホッケ	北海道 秋田	羅臼・小樽・秋田方面中心の入荷で、脂乗りが良くなり数量・価格共に安定供給出来ます。	小原
時サケ	北海道	日高方面中心の入荷で数量・価格共に安定すると思われます。	小原
カツオ	静岡 千葉	静岡・千葉方面中心の入荷となります。週末は需要が増え高値予想。 水揚げ量次第では、安値で推移しそうです。	鈴木
サバ	神奈川 静岡	静岡方面中心に入荷順調で小型サイズが主力のため、安値で推移すると思われます。	鈴木
イワシ	千葉	千葉産中心の入荷で、小型魚主力の為安値で推移しそうです。	鈴木
アジ	九州 千葉	九州・千葉方面が主体の入荷で、中型サイズ主力に安値で推移すると思われます。	鈴木
カレイ類	北海道	エゾかれいとはオホーツク海方面中心の入荷で、少なく高値予想。	相場 鈴木 吉田 八柳
	青森	真かれいとは、日高・オホーツク方面が中心で、横ばいで推移しそう。	
	秋田	ムキかれいとは、釧路、根室産が中心で、やや高値の模様。	
	山形	近海物のかれい類は入荷順調で、全体的に安値と思われます。 近海トロール漁は「7月から9月まで」の期間は禁漁となります。	
柳の舞	北海道	小樽・瀬棚産中心の入荷で、徐々に数量も増え安値の見込み。	相場
輸入サーモン	タスマニア	品質の良いタスマニア産の「ヒューオン タスマニアサーモン」を取扱って下ります。価格は横ばいで推移しそうです。	嶋中
養殖魚	愛媛 高知	養ブリ・カンパチ・タイ共に、鮮度の良い物を供給しています。 数量・価格ともに、安定すると思われます。	嶋中
えび類	北海・青森 秋田山形新潟	近海物中心で価格は安定すると思われます。	吉田 八柳
鯛	青森 秋田	秋田・青森中心で、水揚げ次第では安値で推移すると思われます。	吉田 八柳
平目	青森 秋田	鯛と同様に推移すると思われます。	吉田 八柳
BTえび	インドネシア	入荷は順調で価格は横ばいで推移すると思われます。	柏谷
バナメイえび	タイ マレーシア	入荷は順調で価格はほぼ横ばいで推移すると思われます。	柏谷
赤えび	アルゼンチン	大型サイズの在庫が少なく、価格は強含みで推移すると思われます。	柏谷
うなぎ	中国 国内	国内在庫が少なく、価格は強含みで推移すると思われます。	柏谷
ズワイカニ	ロシア	入荷は、順調で横ばいで推移すると思われます。	柏谷
トラウト	チリ	トリム製品とともに実需の荷動きとなり、価格は横ばいで推移すると思われます。	阿部

冷赤魚	アイスランド	搬入量が少なく、相場は横ばいから強含みで推移すると思われます。	阿 部
冷サバ	ノルウェー	原料・製品ともに大型サイズについては不足気味で引き合いが強く、相場は横ばいで推移すると思われます。	阿 部
塩ベニサケ	ロシア	順調に消化され、品薄で原料・製品ともに強含みで推移すると思われます。	佐 藤
汐ほっけ	アメリカ ロシア	原料不足に円安も加わり、価格は上昇傾向です。	佐 藤
塩さば	ノルウェー	大型サイズが品うすの為、18～22サイズが主体となります。	若 林
助宗子	アメリカ ロシア	入荷・価格共に横ばいで推移し、アメリカ原料が下げ気味なのでスポット品が多くなります。	若 林
筋 子	アメリカ デンマーク	紅子は品うす状態なので、高値で推移すると思われます。 トラウトは高値で昨対の半分しか原料がない為、量が少ないです。	若 林